



成功にはなんのトリックもない。
私は私に与えられた仕事に全力
を尽くしてきただけだ。

——カーネギー※(アメリカ)

←カーネギー・ホール(カーネギーにより建てられた、ニュー
ヨークにあるコンサートホールです)

※Andrew Carnegie(1835~1919)・・・スコットランド生まれのアメリカの実業家。崩れ行く橋を見て着想を得てカーネギー鉄鋼会社を創業し、成功を収めて「鋼鉄王」と称された。慈善活動家としても知られている。

◆ 学校説明会報告

【錦城高校】134年の伝統を持つ共学の進学校です。附属中学はなく、全ての生徒が高校から入学し、3年間で大学合格を目指すシステムができています。この点は附属中学がある私立と比べると、高校から入った生徒に力を集中できるという大きなアドバンテージがあると思います▼高校3年間で力をつけるために勉強については厳しく指導します。各授業で毎回小テストがあります。バス停などのちょっとした待ち時間でも錦城生は勉強しているそうです。ただ、部活動も熱心で94%の生徒が部活に加入しています。全国大会に行く部もかなりあります。受験勉強だけではなく、部活・学校行事にも熱心に取り組ませるのが学校の方針です。アルバイト・バイク・茶髪・化粧・携帯は禁止で、生活指導も厳しく、我慢すべきところは我慢させます▼1学年は約500名です。特進と普通科は入学時に自分で選択します。特進から普通科へのスライド合格はありますが、入試の成績が良くても、普通科から特進に行くことはありません。特進と普通科の授業時間数は同じですが、特進のほうが内容は高度になります。特進の部活制限はありません▼2014年度の大学合格実績は卒業生495名中、国公立が76名、早稲田が66名(実数は35名位)、慶応24名、上智36名、marchは計324名でした。大学指定校推薦枠も多く、早稲田6、中央13など250人以上の推薦枠があり、普通科の生徒が毎年100名近く利用するそうです。今年、サッカー部のキャプテンが順天堂大学医学部の特待生に受かり、6年間6000万円の奨学金を得たそうです▼教師は85人で、その内時間講師は22人です。海城、城北などの進学校は高3になると70~80%の生徒が塾等に行くようですが、錦城はほとんど行っていないそうです。高3の夏は毎日夏期講習があります▼説明会では、教育に真摯に取り組む良心的な学校という印象を受けました。勉強にも部活にも真剣に取り組む、楽ではないけれども楽しい高校生活を送りたい生徒に強く薦めたい高校です。(下山)



角先生の 算数格闘場!

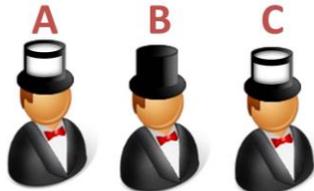
コロシム

今回のテーマは
「分からない」
です!

論理パズルの世界では、ときどき「分からない」という言葉がヒントになって答えが分かるという、不思議なことが起きます。例として、有名な「帽子の問題」を見てみましょう。



A,B,C の 3 人で自分の帽子の色を当てるゲームをします。



まず、3 人に次のように伝えます。

「今からあなたがたに、白か黒の帽子をかぶせます。全員の帽子の色が同じになることはありません。自分の帽子の色を当ててください」 A は B と C の帽子の色が見えます。B は C の帽子の色だけが見えます。3 人とも自分の帽子の色は見えません。

まず A に自分の帽子の色が分かったかどうか聞くと、A は「分からない」と答えました。ところが、それを聞いた B は「分かった!」と答えました。なぜでしょうか? 例えば、C の帽子が白だったら、B の帽子の色は何ですか? B になったつもりで考えてみてください。

この問題を解くカギになったのは、A の「分からない」という言葉です。「分からない」という言葉には意外に多くの情報がふくまれているのです。ですから、自分が「分からない」ということを他人に伝えるのは、とても大切なことなんですよ、みなさん。

では、今回の賞品つき問題です!

◆ 行事予定

□ 12/7 首都圏模試, 北辰テスト □ 12/10, 11 総合テスト (年間予定表からは変更になっています)

□ 12/14 駿台模試 □ 12/20 2 学期最終日 □ 12/22 休講 (事務営業日)

□ 12/23, 24 入試特別講座 (小 6 受験, 中 3) □ 12/26~ 冬期講習 【編集/加藤】

ある女性が 3 人の男性 A,B,C から同時にプロポーズされました。女性はトランプから 3 枚のカードを選ぶと、こう言いました。「私が選んだカードの数字を当ててください。数字の順番は関係ありません。当てることができた人と結婚します。間違えた答えを言った人とは絶対に結婚しません。1 人 1 回だけ質問に答えます」。さて、その後の男性たちの会話です。



A 「ぼくは彼女に『3 つの数字をすべてかけるといくつになるか』と聞いたんだ。返事は 36。でも、かけて 36 になる組み合わせが何通りもあって……。もう、あきらめるよ」

B 「ぼくは『3 つの数字を合計するといくつになるか』を教えてもらったんだが……。うーん、君の話を聞いてもまだ答えが分からないなあ」

A 「残念だな……。おい、C、君は何を質問したんだ?」

C 「ぼくは彼女に『数字が一番大きいカードは赤になるか黒になるか』を質問したんだ」

B 「なんだって!? 馬鹿なのか、君は。カードの色が分かって何になるんだ。数字を当てるんだぞ!」

C 「いや、彼女の返事と、君たちの話を聞いて、ぼくには答えがはっきり分かったよ」

さて、彼女が選んだ 3 枚のカードの数字は何でしょうか? そして、なぜ C にはそれが分かったのでしょうか? 解けた人は角先生のところへ! 理由もちゃんと説明してください。

